

带状疱疹予防接種説明書 ・ 接種済証

【予防接種を受けるにあたって】

- 带状疱疹ワクチンは、任意の予防接種であり、法律における接種義務はありません。医師と相談し、ワクチンの効果や副反応をよく理解した上で接種を受けるかどうかを決めてください。
- 带状疱疹予防接種により健康被害が起こった時は、「医薬品副作用被害救済制度」に基づく救済の対象となることがあります。詳しくは独立行政法人医薬品医療器総合機構までお問い合わせください。

【带状疱疹及び带状疱疹ワクチンについて】

1. 带状疱疹とは

带状疱疹は、水ぼうそうと同じウイルスで起こる皮膚の病気です。子どもの頃にかかった水ぼうそうウイルスが体の中で長期間潜伏し、過労やストレス等で免疫力が低下した際に带状疱疹として発症します。

带状疱疹になると、体の片側に神経痛のような痛みが起こり、その後、痛みを伴う赤い発疹と水ぶくれが帯状に広がります。症状は3～4週間ほど続きます。50歳以上では、発症した人の2割が带状疱疹神経痛（皮膚症状が治った後も、長期間にわたる痛みが続く症状）が起こると言われています。

2. 带状疱疹ワクチンについて

ワクチンを接種することで、発症を抑制し、重症化や後遺症の予防につながるとされています。带状疱疹ワクチンには、生ワクチンと不活化ワクチンの2種類があります。

種類	生ワクチン（ビゲン）	不活化ワクチン（シングリックス）
接種回数／方法	1回／皮下注射	2回／筋肉内注射
接種間隔	なし	1回目接種から2か月後に2回目接種（2か月を超えた場合は6か月以内）
発症予防効果	50～60％程度	90％程度
長期予防期間	8年目には31.8％まで低下	10年間は80％以上の有効性
副反応の出現率	局所反応・発熱・水ぼうそう等発疹（1～3％）	局所反応・筋肉痛（40％）、疲労感（39％）、頭痛（33％）等
長所	費用が安価 副反応出現率が低い	予防効果が高い 免疫低下している方も接種可能
短所	予防効果が落ちる 基礎疾患等により接種できない場合がある	費用が高価 2回の接種が必要となる 副反応が比較的高い

带状疱疹予防接種済証

住所	那須烏山市	医療機関・医師名
氏名		
生年月日	T/S 年 月 日（ 歳）	接種年月日 令和 年 月 日

3. 副反応について

接種部位の痛み、発疹、腫れ、筋肉痛、疲労感、頭痛がみられることがありますが、通常2～3日のうちに治ります。また、重大な副反応として、ショックやアナフィラキシー(通常30分以内に出現する血圧低下、呼吸困難や全身性じんましん等)が起きる可能性があります。

4. 接種を受けることができない人

- 明らかに発熱のある人(37.5度以上)
- 重症な急性疾患にかかっている人
- 本剤の成分によってアナフェラキシーを起こしたことがある人
- その他、医師が接種不適当な状態と判断した人

5. 接種を受ける際に、医師とよく相談しなくてはならない人

- 心臓、腎臓、肝臓や血液の病気などの基礎疾患がある人
- 予防接種で接種後2日以内に発熱、発疹、じんましんなどのアレルギーを疑う症状がみられた人
- 本剤の成分に対して、アレルギーを起こすおそれがある人
- 過去にけいれんを起こしたことのある人
- 過去に免疫不全と診断された人や近親者に先天性免疫不全症の人がいる人
- 血小板減少症や凝固障害のある人、抗凝固療法を受けている人
- 妊娠または妊娠の可能性のある人、授乳中の人

6. 接種を受けた後の注意

- 接種後30分間は、急な副反応が起こることがありますので、医師とすぐ連絡を取れるようにしておきましょう。
- 入浴は差し支えありませんが、接種部位を強くこすることはやめましょう。
- 接種当日はいつもどおりの生活をしてかまいませんが、激しい運動や多量の飲酒はさけましょう。
- 万が一、高熱やけいれんなどの異常な症状があらわれた場合は、速やかに医師の診察を受けてください。

那須烏山市市役所
健康福祉課健康増進グループ
電話：0287-88-7115